



# こんにちは とみさと議会です

平成 27 年

12月定例会 第 189 号

発行所 / 富里市議会  
 発行責任者 / 富里市議会議長  
 編集 / とみさと議会報編集特別委員会  
 発行日 / 平成 28 年 2 月 1 日  
 住所 / 〒 286-0292 富里市七栄 652-1  
 TEL 0476-93-6492 FAX 0476-91-3595

## 新保健センター完成 3月1日供用開始に向け設置管理条例を可決

12月定例会は、11月26日から12月16日までの21日間で開かれました。市長から、新保健センターに併設される市民活動サポートセンターの設置及び管理に関する条例ほか議案16件、同意1件が提出され、それぞれ原案どおり可決しました。一一般質問は、10人の議員が行い、市の諸問題について見解を求めました。



市民活動の拠点「とみさと市民活動サポートセンター」を併設

## 一般会計補正予算から

### 災害に備え、蓄電池付き太陽光LED灯を設置

#### ○公園緑地管理事業

千葉県の補助金を活用し、災害発生時における一時避難所である都市公園に、夜間の停電時においても機能する蓄電池付き太陽光LED園灯を設置します。

(事業費 1522万8000円)

#### ○庁舎施設改修事業

千葉県の補助金を活用し、災害発生時における福祉避難所となる新保健センターがある市役所敷地内に蓄電池付き太陽光LED防犯灯を設置します。

(事業費 3496万2000円)

### 青パトにドライブレコーダーを搭載

#### ○防犯対策事業

市所有の青色回転灯装着車(通称青パト)3台にドライブレコーダーを搭載します。

(事業費 8万3000円)



### 排水対策を前倒しで実施

#### ○排水対策事業

来年度工事を予定していた、台風などによる冠水被害の多い、七栄獅子穴地先の約9・1ヘクタールの流域排水対策工事を前倒しで実施します。

(事業費 3908万8000円)

### インフルエンザワクチンの値上がりに対応

#### ○予防事業

各病院へ委託している高齢者インフルエンザの予防接種について、ワクチンの値上がりがあったことに対応するため、増額補正します。また、その他予防接種についても例年より増加が見込まれることから、合わせて増額補正を行います。

(事業費 1161万4000円)

### 富里幼稚園の雨漏りを改修

#### ○幼稚園施設管理事業

富里幼稚園2階トイレの雨漏りを改善するため、屋上防水改修工事を行います。

(事業費 129万4000円)

## 議会の動き

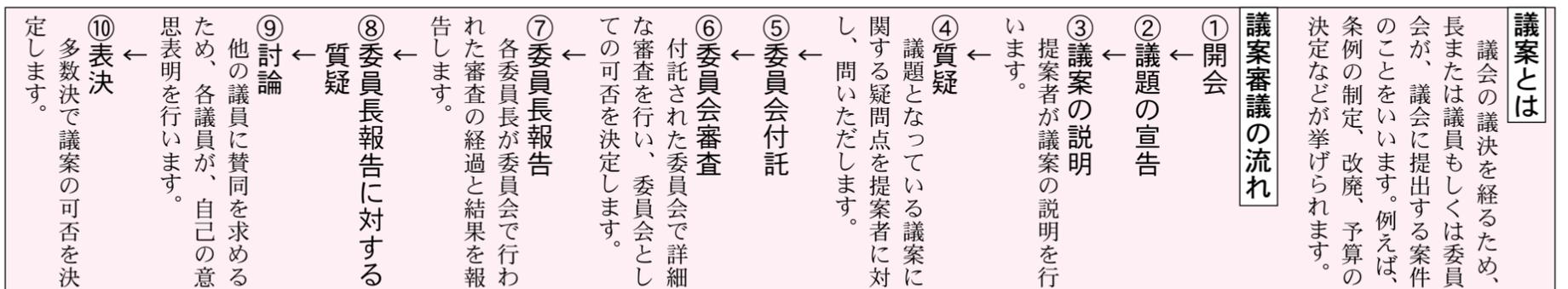
- |               |             |              |                |
|---------------|-------------|--------------|----------------|
| 11月26日        | ◎開会         | 12月7日        | ◇文教厚生常任委員会     |
| ◎同意第1号        | 説明・質疑・討論・採決 | 12月8日        | ◇総務建設常任委員会     |
| ◎議案第1号から15号まで | 説明          | 12月16日       | ◎議案第1号から15号まで  |
| 12月1日         | ◎一般質問(個人4人) |              | 委員長報告・質疑・討論・採決 |
| 12月2日         | ◎一般質問(個人3人) | ◎議案第16号及び17号 | 説明             |
| 12月3日         | ◎一般質問(個人3人) | ◇文教厚生常任委員会   | ・質疑・委員会付託      |
| ◎議案第1号から15号まで | 質疑・委員会付託    | ◎議案第16号及び17号 | 委員             |
|               |             | 長報告・質疑・討論・採決 |                |
|               |             | ◎閉会          |                |

12月定例会の議案と議決結果 総務=総務建設常任委員会 文教=文教厚生常任委員会 全=賛成全員 多=賛成多数 否=賛成少数 継=閉会中の継続審査 ○=賛成 ×=反対 退=退席 欠=欠席 【継】=前定例会以前からの継続案件 ※櫻井優好議員は議長のため採決に加わっていません。		付託委員会	結果	市民クラブ										公明党	とみの風	無党派			賛成	反対				
				相川 光規	野並 慶光	岡野 耕平	田口 勝一	戸村喜一郎	鈴木 英吉	高橋 益枝	猪狩 一郎	栗原 恒治	大川原きみ子	布川 好夫	江原 利勝	高橋 祐子	窪田 優	井上 康			中間 幸一	櫻井 優好	柏崎のり子	
議案番号	件名																							
市長提出議案																								
同意第1号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	-	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
議案第1号	とみさと市民活動サポートセンターの設置及び管理に関する条例の制定について	総務	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
議案第2号	富里市情報公開条例の一部を改正する条例の制定について	総務	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	1
議案第3号	富里市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について	総務	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	1
議案第4号	富里市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	1
議案第5号	富里市税条例等の一部を改正する条例の制定について	総務	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
議案第6号	富里市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	文教	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	1
議案第7号	富里市保健センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	文教	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	1
議案第8号	財産の取得について	文教	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
議案第9号	指定管理者の指定について	文教	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
議案第10号	平成27年度富里市一般会計補正予算(第3号)	総務 文教	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
議案第11号	平成27年度富里市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	文教	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
議案第12号	平成27年度富里市下水道事業特別会計補正予算(第2号)	総務	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
議案第13号	平成27年度富里市介護保険特別会計補正予算(第3号)	文教	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
議案第14号	平成27年度富里市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	文教	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
議案第15号	平成27年度富里市水道事業会計補正予算(第1号)	総務	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
議案第16号	契約の締結について	文教	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
議案第17号	契約の締結について	文教	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0

## 議案の内容

### 12月定例会

- 同意 1** 教育委員会委員の森田恵子氏が平成27年12月14日をもって任期満了となるため、再度同氏を任命するに当たり、議会の同意を求めるもの
- 議案 1** 協働のまちづくりを推進するため、市民活動の拠点となる「とみさと市民活動サポートセンター」を設置するに当たり、新たに条例を制定するもの
- 議案 2** 行政不服審査法の改正により、審理員制度の適用除外を定めるほか、所要の改正を行うもの
- 議案 3** 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(以下「番号法」という)の規定により、個人番号の利活用について新たに条例を制定するもの
- 議案 4** 生活に困窮する外国人に対する生活保護の実施等の手続において個人番号を利用するに当たり、所要の改正を行うもの
- 議案 5** 地方税法の改正により、地方税の徴収等に係る猶予制度等を定めるもの
- 議案 6** 地方税法及び地方税法施行令の改正により、国民健康保険の課税限度額の引き上げなど、所要の改正を行うもの
- 議案 7** 新保健センター等の建設に伴い、既存の保健センターと同様に市民が使用することができる施設とするため、所要の改正を行うもの
- 議案 8** 新保健センター等の備品の購入に係る、事後審査型一般競争入札を行った結果、相手方などが決定したので、契約を締結しようとするもの
- 議案 9** 福祉センターの指定管理者に社会福祉法人富里市社会福祉協議会を指定するもの
- 議案 10** 歳入歳出それぞれ9,837万1,000円を追加し、総額を165億8,156万6,000円とするもの
- 議案 11** 歳入歳出それぞれ733万3,000円を追加し、総額を75億483万円とするもの
- 議案 12** 歳入歳出それぞれ213万7,000円を追加し、総額を8億4,289万3,000円とするもの
- 議案 13** 歳入歳出それぞれ1,260万5,000円を減額し、総額を26億1,258万2,000円とするもの
- 議案 14** 歳入歳出それぞれ468万6,000円を追加し、総額を2億9,788万1,000円とするもの
- 議案 15** 収益的支出の営業費用を114万8,000円増額し、資本的支出の建設改良費を25万8,000円減額するもの
- 議案 16** (仮称)向台こども園施設整備に伴う建設工事請負契約に係る事後審査型条件付き一般競争入札を行った結果、相手方などが決定したので、契約の締結をしようとするもの
- 議案 17** (仮称)こども館施設整備に伴う建設工事請負契約に係る事後審査型条件付き一般競争入札を行った結果、相手方などが決定したので、契約の締結をしようとするもの



# 常任委員会の 審査から

## 総務建設常任委員会

総務建設常任委員会は、付託された議案8件について、慎重に審査を行いました。主な議案について御報告いたします。

議案第1号、とみさと市民活動サポートセンターの設置及び管理に関する条例の制定について、施設の管理について質疑があり、公設公営というスタートになるので、市民活動推進課の管理となる。当面は所長を置くことは考えていない。休所日は水曜日と日曜日、祝日、年末年始、お盆を考慮している。開所時間は午前9時から午後5時まで、金曜日については予約が入った場合に限り、午後5時から午後9時まで開所する考えである。ただし市民ニーズを見ながら開所時間、日数をふやしていく方向で考えているとの説明でした。

また、本場に活動しやすい環境をまず整えることで中身が入ってくる。開所時間や日数など、より多くの市民が参加できやすいものとなることを前提に賛成であるとの討論がありました。

議案第4号、富里市個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について、外国人に対する保護の実施等の手続きにおいて個人番号を利用する場合の規定等を追加することだが、外国人に対する番号法の周知などの対応状況は、との質疑があり、市ホームページに、外国語対応のフリーダイヤルの御案内及び、外国人に対応する内閣府ホームページのリンクを掲載し、また、5カ国語によるパンフレットの設置、配布をしている。国際交流協会に委託している外国人支援窓口の活用による対応も考えていきたいとの説明でした。

また、市民の理解が広まるような情報の周知をするとともに、個人情報保護を厳重に保持し進めていくことを求め賛成であるとの討論がありました。

議案第10号、平成27年度富里市一般会計補正予算(第3号)について、庁舎施設改修事業、新保健センター太陽光防犯灯設置工事について質疑があり、県補助金によりLED蓄電池つき防犯灯を15基設置するものとの説明でした。排水対策事業、市道1-0236号線外排水整備委託料3908万8000円の増額について質疑があり、平成28年度から予定していた工事を前倒しして実施することによるものとの説明でした。公園緑地管理事業の公園施設等工事1522万8000円の増額について質疑があり、葉山公園を除く12の都市公園に1基ずつ、蓄電池つき太陽光LED園灯を設置することによるものとの説明でした。消防業務事業備品購入のCPR訓練人形はどのような用途を想定したものか、との質疑があり、職員の教育用及び一般市民の方への普通救命講習において使用するため購入するものとの説明でした。

慎重に審査した結果、付託された全ての議案は、可決しました。  
(委員長 戸村 喜一郎)

## 現地調査を行いました

成田富里いずみ清掃工場



### 調査事項

#### 1 廃棄物処理事業について(成田富里いずみ清掃工場)

3月、4月と事故により相次いで炉の停止があった成田いずみ清掃工場。事故の検証結果等も報告されたことから、現在の炉の運転状況を確認するとともに、今後の事故防止策について、現地で改めて説明を受けました。

このような事故の要因は、施設及び当該施設の管理状況のみではありません。家庭ごみ、事業ごみ、いずれもごみを出す一人一人がごみの分別について理解を深め、責任を持って取り組まなければなりません。

## 現地調査を行いました

新保健センター



### 調査事項

- 1 新保健センター(栄養実習室・栄養指導室)  
現保健センター(栄養相談室・集団指導室・母親学級室)
- 2 福祉センターの管理状況
- 3 富里幼稚園トイレ屋上防水改修工事箇所
- 4 日吉台小学校プールの管理状況

審査に先立ち、付託された議案に係る各施設の現地調査を行いました。公共施設の老朽化が進んでいます。長期的な視点で、更新や維持管理に取り組まなければなりません。

## 文教厚生常任委員会

文教厚生常任委員会は、付託された議案10件について、慎重に審査を行いました。主な議案について御報告いたします。

議案第6号、富里市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について、今回の改正により、課税限度額が81万円から85万円に引きあがることで約500万円の影響額があるとのことだが、その見解は、との質疑があり、各年度末の滞納繰越額、収入未済額の数値からすると微々たるものであり、平成28年度においては、被保険者数の減少に伴い、約1億円の調停額の減少が見込まれるため増収との考えは持っていないとの説明でした。

また、国の政令に従って行っているが、被保険者の多くは国保税を上げてほしいとの願いであることから反対であるとの討論がありました。

議案第7号、富里市保健センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条

例の制定について、現在は3室を貸し出しているが新保健センターでは栄養実習室、栄養指導室の2室を貸し出すとのことだが、どのような理由かとの質疑があり、本年11月末までの実績を踏まえ機能集約を図ったとの説明でした。各室の使用料金の設定について、現在より値上がりするようだが、その根拠は、との質疑があり、公民館等の料金設定を参考に、面積当たりの単価を割り出し設定したとの説明でした。

また、健康づくりの拠点としては、料金が低いと感じるので反対であるとの討論がありました。

議案第9号、指定管理者の指定について、平成28年4月1日から3年間、福祉センターの指定管理者として富里市社会福祉協議会を指定することだが、管理に当たっている職員数は、との質疑があり、事務局長を含め、総務班の3名を中心に業務に当たっているとの説明でした。福祉センターは昭和62年に建設され、28年が経過し、空調機の故障等、さまざまな修繕が必要となってきた。当該箇所を含め、改修計画に基づき、順次改修を行っていききたいとの説明でした。

議案第10号、平成27年度富里市一般会計補正予算について、予防事業1161万4000円の増額について、インフルエンザワクチンの値上がりのほか、その他予防接種の不足が見込まれることによるものとのことだが、その内容は、との質疑があり、主に三種混合から四種混合へ移行された予防接種が接種者に浸透されてきたことによるものとの説明でした。

議案第11号、平成27年度富里市国民健康保険特別会計補正予算について、一般被保険者高額医療費負担事業676万円の増額の要因について質疑があり、平成27年1月以降、それまで3段階であった負担限度額区分が5段階に変更となり、保険者の負担が増加したことによるものとの説明でした。

慎重に審査した結果、付託された全ての議案は、可決しました。  
(委員長 田口 勝一)

# 一般質問

質の  
は身よ  
文自よ  
本者稿  
※問原  
問原の  
もので

## 通告項目(個人)

高橋祐子

- (1)ごみ行政について
- (2)地籍調査について
- (3)災害対策について

岡野耕平

- (1)地籍調査について
- (2)防犯灯について
- (3)ヤードについて
- (4)税収等について

大川原きみ子

- (1)地域包括ケアシステムの実践について
- (2)生活困窮者自立支援法について
- (3)子育て支援について

窪田 優

- (1)学校の防犯と安全対策について
- (2)市内の自動車解体工場(ヤード)について

野並慶光

- (1)空家等対策の推進に関する特別措置法について
- (2)宅地造成開発について

江原利勝

- (1)公共施設の基礎工事について
- (2)防犯について
- (3)消防について
- (4)児童の自転車利用について

高橋益枝

- (1)教育について
- (2)環境について
- (3)福祉について
- (4)農業について

中間幸一

- (1)成田国際空港の問題について
- (2)町内会(区・自治会)について
- (3)芸術文化団体の活動支援について

井上 康

- (1)高齢者福祉施策について
- (2)富里市財政状況の課題について

柏崎のり子

- (1)来年度予算編成に向けて
- (2)文化財の活用事業について
- (3)学校給食の充実について

高橋祐子



**問** ごみの分別を9分別に成田市と統一する考えはありますか

**答** 将来的には統一化を図りたいと思います

岡野耕平



**問** 地籍調査の現状について

**答** 本市の現状は未着手です

大川原きみ子



**問** 「向台認定こども園」駐車場安全送迎について

**答** 一方通行等安全対策を講じます

窪田 優



**問** 富里市内にヤードはいくつありますか

**答** 本年8月末現在の調査で12カ所です

**問** ごみ量がいつも清掃工場の処理量を大幅に超えている現状で、トラブルや多額の外部委託処理費が発生した。さらにごみ量の増加が予測され、このままでは計画量を超えるごみは費用を払って外部に委託せざるを得なくなるが、市の見解は

**答** 答御指摘はまさに肝。分別の方法や減量化について詳細に計画を立て直し、成田市とともに取り組んでまいります。

**『地籍調査について』**

**問** 地籍調査をすれば様々な経済効果が生まれる。公共事業やまちづくりの円滑化、迅速化につながり、さらに課税の適正化が図られ税収アップにもつながる。富里市は調査未着手。国は平成31年度までに未着手の市町村をゼロにするとしているが、市は国の方針に従わないのか。

**答** 着手する予定はありません。

**『日吉台地区避難所へのLPガス備蓄について』**

**問** 大災害時、日吉台地区で都市ガスがストップした場合を考慮し、避難所となる小中学校にLPガスを備蓄しておくべき前回、検討すると市長より御答弁をいただいたが、その後の進捗状況は。

**答** 平成28年度予算に向けて検討中です。

**『岩手県雫石町との災害時相互応援協定について』**

**問** 締結を求めずと質問を続けてきたので、協定締結に感謝します。応援を円滑に行うためにも、担当部署や消防などの人的交流も必要と考えるが、市の見解は。答御指摘の重要性には同感です。今後取り進めてまいります。

**問** 都市計画法の施行時、地籍調査の考えはなかったのか。

**答** 昭和54年に都市計画法の実施はしたが、未着手のまま現在に至っています。

**問** 地籍が明確でないと、固定資産税等の課税に対して不公平は発生しないか。

**答** 地方税法に基づき、登記簿を活用しています。

**問** 地籍が明確でないと都市計画の進捗や、駅のない富里の社会基盤である、道路や歩道の整備が進まないと思うが。

**答** 公共工事の発注においては、その都度境界の確認を行っています。

**問** 大規模災害の復旧時、地籍が確定していないと、復旧に大きな支障が発生すると思われるが。

**答** 有効であると認識しています。

**問** 平成22年都市部官民境界基本調査が実施され、費用は全額国費ですが、活用する考えは。

**答** 答研究課題とされています。

**『防犯灯について』**

**問** LEDリース契約は予定金額の半額以下だが性能上、安全上問題ないか。

**答** 仕様書どおりの工事がなされていると理解しています。

**問** 工事施工業者を市内業者に指定してあったが、契約内容どおりだったか。

**答** 仕様書のとおり、市内事業者によって行われ、適正な管理ができています。

**問** 工事完了後の施工場所等の管理台帳はどの様に管理されていますか。

**答** 管理プレートを張りつけて、管理台帳システムで適正に管理しています。

**『地域包括ケアシステムの実践について』**

**問** 地域包括ケアシステム整備と体制は。答急増するであろう要支援、要介護者を抑制する仕組みとして、平成29年度新しい「介護予防・日常生活支援総合事業」移行に向け関係機関や団体、地域との連携を深め地域包括支援センターの機能強化と中学校区圏域への設置に向け体制の充実を努めていきます。

**問** 地域で介護の専門職以外の方による新しい担い手として国で示されている生活支援コーディネーターの設置について。

**答** 生活支援コーディネーターの果たす役割機能について第一層から第三層まであり第一層として市全域において不足するサービスや担い手の創出の養成や活動する場の確保など資源開発を平成29年4月までに、次に第二層として30年4月まで生活支援コーディネーターを中学校区ごとに配置。人選については、福祉行政のみならず、市民協働の観点から選定していきたいと考えています。

**問** 包括支援センター設置スケジュールは。答まず平成28年は包括支援センター機能強化を図るべく在宅介護支援センター関係の庁内調整を進めているところです。



(仮) 向台こども園の安全通園

**問** 廃車置き場、古タイヤ置き場はいくつありますか。

**答** ヤード12カ所は県が調査中ですが、ヤードの概念から外れる小規模施設は気がついた範囲では17カ所です。

**問** 規制は可能ですか。

**答** 廃車置き場・古タイヤ置き場は県のヤード適正化条例の概念から外れます。

**問** 廃車や古タイヤから火災も懸念されま

**答** 管理状態には問題ありませんか。

**問** 法に適合する施設であるかなど、今後調査を進めてまいります。

**問** 「使用済みタイヤが廃棄物であると判断される場合において、長期間にわたりその放置が行われているときは、占有者に適正な保管であることを客観的に明らかにさせるなどして、客観的に放置の意思が認められるか否かを判断し、これが認められる場合には、その放置されている状況を処分として厳正に対処すべきこと」となっています。市に立ち入り検査権はありませんがどうお考えですか。

**答** 法令に基づく調査権を有するものと協力して適正に対処していきます。

**問** 置かれていた部品等の保管は「処理能力の14日以内」です。大量のものが移動することなく山積みされ置かれていれば違反になります。今後景観、環境保全の面から心配ですが、市民にも監視と関心が必要と思いませんかがですか。

**答** 廃タイヤ、廃車を扱うこと自体に違法性はありませんが、法令に沿って適正に事業をしているかどうか県、関係機関と密に連絡を取りながら対処したいです。

野並慶光



問 空家特別措置法について

答 強い公権力行使のため慎重に行います

問 本市の対策状況については。

答 空き家総数は約460軒と把握しており、特定空家に該当するものは把握していません。特定空家に指定された場合の市民のデメリットとしては、固定資産税の住宅用地特例の解除や、命令違反・立入調査の忌避等に対して過料が科される場合があります。県の主催する勉強会等に出席し情報収集を行っていますが、報告できるまでに至っておりません。

問 本市の同法の解釈については。

答 危険建物を市によって解体する行政代執行など、強い公権力の行使を伴う行為のため、調査を尽くし、その適用は慎重に行う必要があると考えます。一般的な木造住宅の解体には約200万円の費用がかかる予想され、住宅内の動産や抵当者のような所有者以外の財産的権利者等に対しても配慮します。

問 本市の空き家対策実務については。

答 関係各課等の連携体制を強化し、横断的に空き家対策に取り組んでまいります。また、市民からの情報提供は重要であると認識し、実施に当たり協力をお願いし、同法に関する情報周知を徹底します。

『宅地造成開発法』

問 本市における開発行為については。

答 直近5年間、専用住宅を除き毎年約10件から15件程度の開発申請があり、1ヘクタール以上の開発はありません。開発地域の代表者とは、地域住民同士の協議結果を踏まえ、区・自治会への参画を提案・説明を行っています。

江原利勝



問 新保健センターの杭工事業者は

答 旭化成建材ですが異常はありません

『公共施設の基礎工事について』

問 過去10年間の杭打ち工事は8施設あり、その中に、旭化成建材施工が5施設、学校が2校含まれています。また、新たに不正が明らかになった会社を含むと、今後の、データの検証、安全確認、公表の考えは。

問 工事監理者に設計確認、施工報告書、記録のチェックを依頼しています。公表に向けた検討をしたかと考えています。



新保健センターの杭工事

『防犯について』

問 防犯カメラ内蔵の自販機の設置は犯罪抑止効果があります。導入の考えは。

答 犯罪対策の有効な手段として、検討します。

『消防について』

問 防火服のリース貸与方式導入の考えは。費用対効果を精査し検討します。

『児童の自転車利用について』

問 今年6月に道路交通法の改正で、自転車は左側を通り、右側通行の逆走は違反です。注意喚起として、ハンドルにタグシールを張って注意喚起し、例外の場所には、ブルーラインを引く等の安全対応はできませんか。

答 安全利用について指導を行い、タグシールの実施に向けて検討します。

高橋益枝



問 学校図書館図書標準の達成について

答 小中学校の平均達成率は119パーセントです

問 学校図書館への新聞配備について。

答 児童・生徒向けの新聞の購読状況は、小学校5校、中学校1校です。

問 個別指導補助員の現状と課題について。

答 13名を市内小中学校に配置しています。現在、特別な支援を必要とする児童・生徒は増加傾向にあり、複数配置の必要な学校への対応を課題と考えます。

問 いじめの現状について。

答 年間3回のいじめ現状調査を行っています。本年度1学期末時点で、小学校19件、中学校で15件ありました。いずれのいじめ事案も現在は解消しています。

問 いじめ防止や実態の把握のための学校の取り組みについて。

答 防止については、各中学校で策定した「学校いじめ防止基本方針」をもとに、年間3回のいじめアンケートや教育相談の実施、情報収集体制の確立、いじめ防止の啓発活動に取り組み、未然防止に努めています。

『農業について』

問 耕作放棄地再生利用緊急対策について。

答 再生作業及び土づくりなど耕作放棄地を再生利用する活動への支援や施設等の整備への支援、附帯事業への支援があります。現在、この交付金を活用した実績はありませんが、市では高齢化や後継者不足などにより耕作できなくなった農地について、農地中間管理事業により、担い手への農地集積を推進することにより、耕作放棄地発生を未然防止に取り組んでいます。

中間幸一



問 成田国際空港の問題について

答 本市の発展には成田空港の存在が大きいです

問 成田空港圏自治体連絡協議会の勉強会の内容状況は。

答 成田空港のハブ化、着陸料金の軽減、空港と都市の交通アクセスの充実、成田空港へ就航する航空会社9社と意見交換をしたほか、騒音問題等話し合いました。

問 第3滑走路新設、機能強化について4者協議会の内容、状況は。

答 対等な立場で国・県・空港会社・周辺9市町で話し合う場として、9月17日(第1回)に開催され、第3滑走路、さらなる機能強化、騒音対策等、市町の発展につながる地域振興策の検討などの意見がありました。11月27日(第2回)は地元騒音関係団体等から意見を伺い、空港会社からは調査内容の検討状況の報告を受け、今後は周辺住民に丁寧な説明を行いながら検討することを確認しました。

問 今後の取り組みは。

答 経済波及効果や費用の創出などを期待しています。しかしながら、騒音化に暮らす地域住民からは、しっかりと議論を求める意見があり、関係機関と協力しながら、周辺市町と歩調を合わせ取り組んでまいります。

『町内会の役割と活動は』

問 富里市市政協力員と行政連絡協力者の役割は。

答 富里市市政協力員設置規則に基づき、市の各機関から発する一般住民への通知や物品等を担当地域内に伝達、回覧、周知、配布すること等をお願いしています。また、市政協力員は市政への積極的・建設的な協力を目的とする富里市区長会の構成員となり、活動いただいています。

井上 康



問 介護予防などの福祉施策について

答 平成28年度、福祉部門全体で取り組みます

『平成28年度の高齢者福祉施策について』

問 地域包括ケアシステムの構築や介護予防への総合事業が平成29年4月から始まります。28年が勝負の年です。28年の推進計画を確実に遂行できる庁内体制になっっていますか。

答 要支援者が利用する多様な訪問型や通所型サービス、住民が運営する通いの場、地域の課題を話し合う「地域ケア会議」、高齢者とボランティア等を結ぶ生活支援コーディネート、医療と介護の連携、認知症初期の支援チームなどの育成や強化を福祉部門全体で推進します。

『富里市財政状況の課題について』

問 富里市と人口規模や産業構造が分類上近いとされる類似団体(市町村)に比べ、富里市は財政面で将来への備えが脆弱であると考えます。現状について、市の認識を伺います。

答 現在の財政状況は、厳しい局面を迎えております。将来にわたる財源調整を大きな課題として捉え、一層の財源確保、施策の選択と集中、事務事業の見直し徹底などが重要と考えます。

問 財政調整基金、減債基金、目的基金など、家庭に例えるなら、将来のための貯金が少なく他市に劣ります。今後は基金が積み立てできるようにするために税金取アップ等への対策がさらに必要では。

答 確かに基金(貯金)は他市に比べ低い状態であると認識しています。一方地方債の残高(借金の累積総額)は低い方であると認識しています。歳入を確保する施策が大事と考えます。



柏崎のり子

問 学校給食の充実  
及び給食費につ  
いて

答 幼・小同額の給  
食費は検証し検  
討します

問 千葉県学校給食千産千消推進方針に基  
づいた、本市の食材は。

答 地元富里産、県産、国内産の順で、地  
元産を積極的に購入しています。

問 週4回の御飯になったが効果は。

答 以前は残菜率が高かったが20%に落ち  
ており評判のよい給食提供と考えます。

問 栄養士は3名だったが統合し新セン  
ターになったら2名になっている。献立  
づくり、各学校へ出向いての食育指導な  
ど仕事量は減っていないと思う。独自採  
用の市もあるがその考えは。

答 給食数は、変わらないが県の基準が2  
名となっています。

問 給食費について、学校給食法及び同法  
施行令では人件費、光熱水費等は行政の  
負担とし食材の購入経費は「給食費」と  
している。本市の給食費は幼稚園、小学  
校は4490円と同額です。1食当たり  
単価から考えても学校給食法施行令に鑑  
みても幼稚園、小学校を同額とすること  
に根拠がないと考えるがどうか。

答 平準化することで実施してきました。  
御指摘の部分は注視したいと思えます。

問 他市では、1食単価について1〜3学  
年、4〜6学年、中学校と区分していま  
す。ほかにも少子化、子育て支援として  
の助成、食材購入費を地域経済振興費か  
ら繰り入れて支援する市もあります。子  
供たちの命を育む学校給食であり教育の  
一環としてぜひ検討をしていただきたい  
いかがですか。

答 周辺状況を調べ、検証し検討したいと  
考えます。

議員研修

とみさと議会報編集特別委員会視察

期日：平成28年1月14日及び15日の2日間

視察地及び視察事項：

- (1) 福島県福島市議会 議会広報の編集について
(2) 山形県川西町議会 議会広報の編集について

議会運営委員会視察

期日：平成28年1月21日及び22日の2日間

視察地及び視察事項：

- (1) 愛知県高浜市議会 議員政治倫理条例について
(2) 滋賀県大津市議会 議会ICT化事業について

富里市議会議員研修会

期日：平成27年11月13日

内容：議員の基礎知識について

講師：元全国都道府県議会議長会議事調査部長
全国都道府県議会議長会
議会制度研究アドバイザー
野村 稔氏

～認知症サポーター養成講座～

期日：平成27年12月14日

講師：千葉県認知症介護指導者
特別養護老人ホーム 九十九荘
土屋亮太氏



認知症サポーター養成講座を受講しました

次回定例会の予定

平成28年

- 2月22日(月) 本会議(議案上程・一般質問(会派代表))
2月24日(水) 本会議(一般質問(個人))
2月25日(木) 本会議(一般質問(個人))
2月26日(金) 本会議(一般質問(個人))
・議案質疑・委員会付託)
2月29日(月) 予備日

- 3月1日(火)～4日(金) 予算審査特別委員会
3月8日(火) 総務建設常任委員会
3月9日(水) 文教厚生常任委員会
3月17日(木) 本会議(委員長報告・質疑・討論・採決)

※日程、内容は予定であり、変更となる場合があります。
詳細な日程は開会1週間前に決定しますので、市ホームページでご
確認いただくか、議会事務局にお問い合わせください。

議員が できないこと、しないこと

寄附行為の禁止

議員は次に示す特定の場合を除いて、選挙区内の人に対しての寄附は
全面的に禁止されています。

中元、歳暮、祝儀、餞別、社会福祉施設への寄附なども含まれます。
また、議員に対してこれを求めることも禁止されています。

※寄附が許される特定の場合

- 親族に対してする場合
政党その他の政治団体またはその支部に対してする場合
専ら政治上の講習会、集会に関して行う実費の補償

※罰則の対象から除かれる場合

結婚披露宴に議員自らが出席し、その場においてする当該結婚に関す
る祝儀の供与

葬式(告別式を含む)に議員自らが出席し、その場においてする香典
の供与または葬式の日(葬式が2回以上行われる場合にあっては、最初
に行われる葬式の日)までの間に自ら弔問し、その場においてする香典
の供与

挨拶状の禁止

議員は、当該選挙区の人に対し、答礼のための自筆によるものを除き、
年賀状、寒中見舞状、暑中見舞状その他これらに類する挨拶状(電報そ
の他これに類するものを含む)を出すことを禁じられています。

印刷したものに署名したものは、自筆とは認められません。

編集後記

この冬の初めは、例年になく暖かい日が続いたた
め、野菜の育ち過ぎによる収量増で、価格が大幅安
なっています。地球温暖化の影響を身近に感じる
このごろです。この号が発刊される2月には、本
格的な寒さが到来していることを願いつつ、原稿を
書いています。

昨年の8月から、75歳以上の医療制度を、千葉県
で連合組織として運営されている、後期高齢者医療
広域連合議会に、富里市議会から代表として出席し
ていますが、昨年11月に平成26年度の決算の認定が
ありました。特別会計の歳入が511.4億円、歳出
が496.0億円でした。千葉県全体ではあります
が、75歳以上の医療費が約5000億円かかってい
て、被保険者数の増加により、前年度との比較で
22.2億円の増額となっています。この金額は、団
塊の世代が75歳になる10年後までは、確実に増加し
ていくと見込まれています。制度の存続のために、
改めて将来に向けての財源の確保が重要だと思われ
ます。

(委員 田口 勝一記)

議会を傍聴しませんか

3月定例会は2月22日(月)から開会予定です。

※議場は市役所本庁舎3階です。
※本会議の様子は市民課ロビー(市役所本庁舎1階)のテレビや日吉台出張所の
モニター、インターネット(ライブ・録画)でもごらんいただくことができます。
※本会議の録画映像は、当該本会議の会議録が作成されるまでの間(おおむね
2カ月)、市議会ホームページに掲載しています。

ご意見・ご感想をお寄せください!

議会報を読んで感じたことなど、皆様の御意見をお待ちしております。
また、議会報は市議会ホームページでもごらんいただくことができます。

〒286-0292 富里市七栄652-1 議会事務局
TEL. 0476-93-6492 FAX. 0476-91-3595

富里市議会ホームページアドレス
http://www.city.tomisato.lg.jp/category/2-3-0-0-0.html